

受付印	
収入印紙	円
予納郵便切手	円
予納収入印紙	円

**家事審判申立書 事件名(相続の承認又は放棄の)
期間伸長**

(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)

印紙

(貼った印紙に押印しないでください。)
(注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、登記手数料としての収入印紙は貼らずにそのまま提出してください。

準口頭	関連事件番号	平成	年(家)	第	号
-----	--------	----	------	---	---

○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 杉 男	印
-----------------------------------	-----------------------------	----------------	---

添付書類	
------	--

申 立 人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府(県) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 () 方
	連絡先	〒 - 電話 () (注:住所で確実に連絡ができるときは記入しないでください。) () 方
	フリガナ氏名	コウノスギオ 〇年〇月〇日生 甲野杉男 大正昭和 平成 (〇〇) 歳
	職業	会社員
被 相 続 人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都道 府(県) 〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
	最後の住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 () 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 () 方
	連絡先	〒 - 電話 () () 方
	フリガナ氏名	コウノタロウ 〇年〇月〇日生 甲野太郎 大正昭和 平成 (〇〇) 歳
	職業	無職

(注) 太枠の中だけ記入してください。
※の部分には、申立人、法定代理人、成年被後見人となるべき者、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。
別表第一 (1 / 2)

申 立 て の 趣 旨

申立人が、被相続人甲野太郎の相続の承認又は放棄をする期間を平成〇〇年〇〇月〇〇日まで伸
長するとの審判を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人は、被相続人の長男です。
- 2 被相続人は平成〇〇年〇〇月〇〇日死亡し、同日、申立人は、相続が開始したことを知りま
た。
- 3 申立人は、被相続人の相続財産を調査していますが、被相続人は、幅広く事業を行っていたこ
とから、相続財産が各地に分散しているほか、債務も相当額あるようです。
- 4 そのため、法定期間内に、相続を承認するか放棄するかの判断をすることが困難な状況にあり
ます。
- 5 よって、この期間を〇か月延長していただきたく、申立ての趣旨のとおり審判を求めます。